

SDGs for School
produced by Think the Earth

18

ナプキン製作プロジェクトを実施しました。オーガニックコットン商品の製造過程で止むを得ず出してしまう「切れ端」を活用して製作された布ナプキンは、アフリカの女子学生たちに寄付されます。

みなさん、こんにちは。今年の夏は、日本各地で、観測史上初めての気温だとか、線状降水帯の警告だとか、コロナ感染状況の急激な変化など、予想不可な時代に突入していることを感じさせる日々でした。

さて、SDGs for School × 曹洞禅では、夏休みを利用して、布

詳細レポートは10月号で報告します。

こちらのイベントに向けてミーティングをしている中で、編集メンバーの学生たちと「ゴミとは何か？」について向き合う時間がありました。今回のプロジェクトでも、ゴミとなってしまう切れ端と、家にある未使用のタオル（使用さず）に「ゴミになる可能性があった布」が、女子学生を支援する製品に生まれ変わりました。「ゴミという価値のなかったものが、工夫次第で新たな価値ある製品に生まれ変わりました。世の中にゴミという概念をなくすことはできるのでしょうか。そこで、今回は「ゴミ」に関するレポートをまとめてくれました。「ゴミ」が生まれること

が当たり前ではない世界を目指すために、一緒に考えていきましょう。



○るーな
中学3年生

私は学校でアンケートや書類などを作るのに紙を使う時、もったいないと感じます。学校は、紙は可燃ゴミとせずに古紙として回収してもらっています。このように分別することで、製紙メーカーに送られリサイクルされます。しかし、実はリサイクルにはコストもエネルギーも多く必要になります。だから、私たちが紙を無駄遣いしないことも、とても大切なことです。この時代、アンケートも書類も電



子化が可能です。印刷設定を変えてみることや、まだ使えそうな紙はメモに使うこともできます。ぜひ紙を大切に使うアイデアを考え、実行してみてください！



○はるか
・高校2年生

みなさんは家で排出されたゴミをどうしていますか？私が住んでいる市には「コンポスト機器



購入費補助金」制度があります！「コンポスト」とは、特別

な素材により、家庭から出る生ゴミを堆肥化、または減量化できる機器です。コンポストに入れられた生ゴミは土の中の微生物によって分解され、私の家のたくさんの木々に栄養を送り届けてくれます。自然の循環のお手伝いができるなんて非常に素敵なことだと思いますか？



○ふるとり
・大学2年生

みなさんは資源ゴミをどのように捨てていますか？実は適切に処理しなければ資源ゴミとして出しても焼却処分されてしまいます。ペットボトルなどのプラスチック容器は、汚れが付いている場合や

中に水などの内容物が残っているトリサイクルすることができません。汚れを拭き取ることや水気をしっかりと切ることなど、少しの間がリサイクル可能な資源を増やします。出す前のひと手間で循環型社会を作り出していきましょう。



○みなみ
・高校2年生

みなさんは自分が捨てたゴミがどこへ行くか考えたことがありますか？ゴミは、家庭の外へ出て見えなくなりますが、見えなくなっただけからといってなくなるわけではありません。多くの可燃ゴミは燃やされた後、最終処分場に行き、埋め立てられます。また、電



化学製品などは、きちんと処理されないまま、国内の他の場所や国外に運ばれることがあります。「ゴミは捨てればなくなるものではなく、地球上のどこかに溜まっていつかしまっています。本当にゴミとして捨てるべきものなのか一緒に考えていきましょう。」



○ののは
・中学2年生

最近、これら未利用魚の廃棄を減らすべく、その日獲れた未利用魚を、捌き方の説明やレシビと共に一般家庭に港から直送したり、サブスク販売したりする漁師さんや会社が増えていそうです。普段のお料理に、未利用魚を利用してみませんか？ あなたの小さな一歩で、廃棄される運命の魚を生まれ変わらせることができるかもしれません。



○みのり
・高校2年生

比で約三分の二を占めています。ゴミがいっぱい出てもつたないなあと感じることはあると思いますが、じゃあどうすれば減らせるのでしょうか。

例えば、量り売りで自分の容器を持って買って買うことができず。それに加えて、お店側が包装を少なくして販売すればより沢山のゴミを減らすことができます。

フランスでは2020年から1.5kg未満の未加工の野菜や果物をプラスチックで包装することを禁止する法律ができました。

日本はまだまだプラスチックゴミの排出がとんでもないので、これから個人も、お店も、国もみんなで取り組みをしていくことが重要だと思います。

商品の5倍くらい大きな袋に入って送られてくる宅配。日本では、家庭から出るゴミのうち容器包装廃棄物はなんと体積

商品の5倍くらい大きな袋に入って送られてくる宅配。日本では、家庭から出るゴミのうち容器包装廃棄物はなんと体積

